

②⑥瀧澤利行(養護科学コース)勤務モデル

前期	月	火	水	木	金
1講時					
2講時			保健福祉論		衛生学
3講時		精神保健	実習巡回または会議		
4講時		子どものころと身体 の健康	実習巡回または会議		卒業研究
5講時		公衆衛生学	実習巡回または会議		学校保健概論
集中講義	カリキュラム・マネジメントの理論と実践Ⅱ 養護科学課題分析演習				
実習巡回 (定期)	養護科学実習Ⅰ(通年, 80時間) 養護科学実習Ⅱ・Ⅲ(通年, 160時間)				
実習巡回 (集中・授業 期間外)	教材開発実習ⅠA(養護科学コース):7月～8月に集中的に5日間 教材開発実習ⅠB(養護科学コース):通年, 5日間 子どもと大人への一次救命処置実習:7月～8月に集中的に5日間				

後期	月	火	水	木	金
1講時		実習巡回	実習巡回	会議	
2講時		実習巡回	実習巡回	会議	学校環境衛生 (3Q)学校保健行政(4Q)
3講時			実習巡回または会議	会議	養護活動と関連 法規(4Q)
4講時	子どもの健康 と生徒指導		実習巡回または会議	健康科学と社会 創造	卒業研究
5講時			実習巡回または会議		
集中講義	養護科学課題発見演習／養護科学課題解決演習				
実習巡回 (定期)	養護科学実習Ⅰ(通年, 80時間) 養護科学実習Ⅱ・Ⅲ(通年, 160時間) 養護科学実習Ⅳ(10日間)				
実習巡回 (集中・授業 期間外)	教材開発実習ⅠB(養護科学コース):通年, 5日間				

赤…教職大学院科目
緑…学部科目
黒…会議

実習の選択例 (新設3コース) *○内の数字は単位数		総単位数	P1				P2			
			前期		8月	9月	後期		後期	
			1Q	2Q			3Q	4Q	1Q	2Q
学校運営 コース	現職教員	⑩以上	課題発見実習 附属学校園②		学校運営開発実習Ⅰ 現任校③	学校運営開発実習Ⅱ 現任校⑤				
	学部新卒者 等		課題発見実習 附属学校園②		教育方法開発実習Ⅰ 協力校③			教育方法開発実習Ⅱ 協力校⑤		
現職教員										
学部新卒者 等	課題発見実習 附属学校園②			児童生徒支援実習 協力機関・適応指導教室③			学校適応 アセスメント実習 協力校③	学校適心支援実習 協力校②		
現職教員							学校適心 アセスメント実習 現任校③	学校適心支援実習 現任校②		
学部新卒者 等										
現職教員										
学部新卒者 等										
現職教員										
教科領域 コース	学部新卒者 等				教科開発実習ⅠA 協力校① 教科開発実習ⅠB 社会教育施設① 子どもと大人への 一次救命処置実習 協力機関①		教科領域実習Ⅰ 附属学校園③			教科領域実習ⅡA 協力校① 教科開発実習ⅡB 社会教育施設①
教科領域 コース	現職教員							教科領域実習Ⅲ 現任校⑤		
	学部新卒者 等									
特別支援科 学コース	学部新卒者 等		特別支援教育 ケースカンファレンス 実習Ⅰ 協力校①	特別支援教育 教材開発実習Ⅰ 附属学校①	特別支援教 育 アセスメント 実習Ⅰ 附属学校①		特別支援教育 ケースカンファレン ス実習Ⅱ 協力校①	特別支援教育 教材開発実習Ⅱ 附属学校①	特別支援教育 アセスメント実習Ⅱ 附属学校①	
特別支援科 学コース	現職教員							特別支援教育授業改善実習 現任校⑤		
	学部新卒者 等									
養護科学 コース	学部新卒者 等			教科開発実習ⅠA 協力校① 教科開発実習ⅠB 社会教育施設① 子どもと大人への 一次救命処置実習 協力機関①		養護科学実習Ⅳ 協力機関②		養護科学実習Ⅱ 附属学校+協力校④		
	現職教員									
82	現職教員			教科開発実習ⅠA 協力校① 教科開発実習ⅠB 社会教育施設① 子どもと大人への 一次救命処置実習 協力機関①	養護科学実習Ⅰ 附属学校+協力校②	養護科学実習Ⅳ 協力機関②		養護科学実習Ⅲ 現任校④		
					養護科学実習Ⅰ 附属学校+協力校②					

巡回指導スケジュール

コース名	科目区分	授業科目の名称	実習施設	実習期間	巡回担当	巡回頻度	1回あたりの配置学生人数	巡回回数
学校運営 コース	コース別科目	学校運営開発実習Ⅰ	現職派遣教員現任校	P1 9月～1月 週1（計120時間認定）	4名	月1	1名	4回（1校あたり）
		学校運営開発実習Ⅱ	現職派遣教員現任校	P2 4月～1月 （計200時間認定）	4名	1月1回ないし2月に1回	1名	7回（1校あたり）
教育方法 開発コース	コース別科目	教育方法開発実習Ⅰ	連携協力校	P1 10月～11月 計15日間（週4日間×約4週）	4名（院生1名に付き2名が担当）	週3～4	1名	1名（1校あたり） 10～12回
		教育方法開発実習Ⅱ	現任校 （現職派遣教員）	P2 4月～1月 計200日時間（研究テーマに基づいて現任校とも協議の上で計画・実施）	2名（院生1名に付き2名が担当）	月に1～2日	1名	1名（1校あたり） 12回程度
			連携協力校 （学部新卒者等）	P2 5月～6月（週4日間×約4週、計15日間）及び11月（週4日×約3週、計10日間） 計25日間	4名（院生1名に付き教員2名が担当）	週3～4	1名	1名（1校あたり） 18～20回
児童生徒 支援コース	コース別科目	児童生徒支援実習	実習連携施設 （適応指導教室）	P1 10月～2月（週1日×17）	4名（1回あたり1名～2名）	月に2～3日	1名～2名	10回～12回
		学校適応アセスメント実習	現任校	P2 4月～9月 計120日時間（研究テーマに基づいて現任校とも協議の上で計画・実施）	1名	月に1回程度	1名	4～6回
			連携協力校 （学部新卒者等）	P2 5月～6月（週5日間×約3週、計15日間）	1名～3名	週2～3日	1名	1校あたり4～6回
		学校適応支援実習	現任校	P2 10月～1月 計80時間（研究テーマに基づいて現任校とも協議の上で計画・実施）	1名	月に1回程度	1名	4～6回
			連携協力校 （学部新卒者等）	P2 9月～11月（週5日間×約2週、計80時間）	1名～3名	週2～3日	1名	1校あたり4～6回
実践系	コース間融合科目	課題発見実習（学校運営コース） 課題発見実習（教育方法開発コース） 課題発見実習（児童生徒支援コース）	附属幼稚園 附属小学校 附属中学校 附属特別支援学校	P1 5月～7月 計10日間 幼・特支：各1日間 小・中：連続する4日間	14名（各コース、各幼・特支：各1日間 小・中：連続する4日間）	計10日（各日、2～3回）	15名	各コースのべ20～30回
教科領域 コース	コース別科目	教科領域実習Ⅰ	附属幼稚園 附属小学校 附属中学校 附属特別支援学校	P1 9月～11月 週5×1週、週1×10週（各附属学校園と協議の上決定）	2名×1～4チーム	隔週1	22名	7回
		教科領域実習Ⅱ	協力校	P2 6月のうち週5×3週（各学校と協議の上決定）	2名×1～4チーム	週2～3	各校5～6名（全22名）	7回
		教科領域実習Ⅲ	現任校	P2 4月～2月のうち週1×25週（各学校と協議の上決定）	2名	隔週1	1名	12回
特別支援 科学コース	コース別科目	特別支援教育教材開発実習Ⅰ，Ⅱ	附属特別支援学校	P1およびP2 6月～7月（学校と協議して決定、1学期の5日間）	2名で担当、1回あたり1名	計5日	3名	5回
		特別支援教育アセスメント実習Ⅰ，Ⅱ	附属特別支援学校	P1およびP2 10月～11月（学校と協議して決定、2学期の5日間）	2名で担当、1回あたり1名	計5日	3名	5回

コース名	科目区分	授業科目の名称	実習施設	実習期間	巡回担当	巡回頻度	1校あたりの配当学生人数	巡回回数
特別支援 科学コース	コース別 科目	特別支援教育ケースカンファレンス実習Ⅰ，Ⅱ	協力校	P1およびP2 前期 (学校と協議して決定、4月～9月の5日間)	2名で担当、1回あたり1名	計5日	3名	5回
		特別支援教育授業改善実習	現任校	P2 5月～2月(各学校と協議して決定)、年間を通じ5週間(25日間)	2名で担当、1回あたり1名	週2～3	1名	10から15回
養護科学 コース	コース別 科目	養護科学実習Ⅰ	附属小中特支・協力校	P1 通年(10日間、各学校と協議の上決定)	2名×1～3チーム、1回あたり1名	計5日(各学校と協議の上決定)	1～3名	1名あたり5回
		養護科学実習Ⅱ	附属小中特支・協力校	P2 通年(20日間、各学校と協議の上決定)	2名×1～3チーム、1回あたり1名	計10日(各学校と協議の上決定)	1～3名	1名あたり10回
		養護科学実習Ⅲ	現任校	P2 通年(20日間、学校と協議の上決定)	2名、1回あたり1名	計4日(学校と協議の上決定)	1名	1校あたり4回
		養護科学実習Ⅳ	協力機関(病院に開設された訪問(院内)学級)	P1 10月～1月、週1×10週	2名、1回あたり1名	計4日(施設と協議の上決定)	3名	1施設で2回
内容系	コース間 融合科目	教材開発実習ⅠA，ⅡA	協力施設	P1およびP2 7～8月	2名×2チーム	計5日(各学校と協議の上決定)	14名×2	5回
		教材開発実習ⅠB，ⅡB	社会教育施設	P1およびP2 通年(5日間、各施設と協議の上決定)	2名×2チーム	計5日(各施設と協議の上決定)	14名×2	5回
		子どもと大人への一次救命処置実習	協力機関(病院)	P1 8月、週5×1週	2名、1回あたり1名	計2日(施設と協議の上決定)	4名	2回